

プロジェクトのねらい

- ♣ 障害者が安心してらせる地域社会の実現
- ♣ 誰にもやさしいバリアフリーのまちづくり

「施設・病院から地域へ」という理念のもと、障害者の地域生活への移行をより一層進め、障害者一人ひとりのライフステージやライフサイクルにあわせて、必要な人に必要な支援やサービスが届く体制づくりが求められています。

そこで、地域における「すまい」の確保と福祉・医療サービスの充実、「いきがい」を高める社会参加や就労の支援、誰もが「ささえあい」ながらくらすためのバリアフリー化の推進などに取り組み、障害者が安心してらせる地域社会の実現を図ります。



サービス管理責任者研修の様子

具体的な取り組み

1 「すまい」の確保と福祉・医療サービスの充実

- ☞ 障害者の地域における住まいを確保するため、グループホームなどの設置運営や入居を支援します。
- ☞ 一人ひとりの障害の状況や特性に応じた支援を行うため、専門的な対応ができる人材を養成するなど、地域におけるサービス提供体制の整備に取り組みます。
- ☞ 障害者が安心して地域で生活できるよう、高度専門的なりハビリテーションの拠点施設として、神奈川県総合リハビリテーションセンターを再整備します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① グループホームなどへの支援	県市町村	設置・運営の助言や補助		
② 専門的な支援を行う人材養成	県	人材養成のための研修の実施		
③ 県総合リハビリテーションセンターの再整備	県	設計	工事	

2 「いきがい」を高める社会参加や就労の支援

- ☞ 障害者の地域生活・日中活動の充実を図るため、地域活動支援センターの運営を支援するなど、社会参加を促進する環境整備に取り組みます。
- ☞ 障害者の就労を支援するため、障害者就業・生活支援センターにおいて就労の相談や訓練などを実施します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 地域活動支援センターの運営の支援	県市町村	運営の支援		
② 障害者就業・生活支援センターによる就労の支援	県	相談、訓練などによる就労支援		

3 バリアフリー化の推進など「ささえあい」の環境づくり

- ☞ バリアフリーのまちづくりを推進するため、民営鉄道駅舎のエレベーター整備の支援や幅広歩道の整備、横断歩道部の段差解消、県立都市公園施設のユニバーサルデザイン化などに取り組みます。また、障害者や障害に対する理解を深める取組みにより、心のバリアフリーを進めます。
- ☞ サービスの利用や権利擁護など障害者からの多岐にわたる相談に的確に応じるため、専門性の高い相談支援の実施や相談支援従事者の養成など、広域的な支援体制の強化を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 民営鉄道駅舎、県管理道路や県立都市公園などのバリアフリー化	県、市町村、民間	エレベーター設置への支援、道路・公園の整備		
② 専門的な相談支援体制の強化	県	専門的・広域的な支援の実施、人材の養成		